

花を咲かそう東由利 東由利小学校学校通信 令和6年度 第40号 令和7年 1月30日

2025矢島カップGSLスキー大会で大活躍!

1月26日(日)に鳥海高原矢島スキー場において「2025矢島カップGSLスキー大会」が開催されました。大会名にあります「GSL」は「ジャイアントスラローム=大回転」という競技種目で、1本制(1本滑ったタイム)で競い合いました。また、出場枠が低学年、中学年、高学年という2学年ずつのくりでしたので、同じ学年以外の選手とも競うという難しさもありました。

そうした中で、本校から出場した子どもたちは、1本の滑りに集中して素晴らしい成績をあげましたのでご紹介いたします。



昨年、ゆりほんTVに映った***さん



- 5・6年男子の部・・・第2位 佐野***さん タイム 1分08秒94
- 3・4年男子の部・・・第1位 守屋***さん タイム 1分13秒71
- 3・4年男子の部・・・第5位 小松***さん タイム 1分37秒66



おめでとうございます



チームリーダーの6年守屋***さんが「今大会で自分自身はよい結果を残せなかった分、2月2日(日)に稲川スキー場で行われる第27回秋田県スポーツ少年団競技別スキー交流会アルペン競技では、僕たち東由利小の選手でてっぺんを絵ナメします。」と力強く語ってくれました。～グレンデに東由利旋風を! 選手団に温かいエールを!～



図書委員による「読み聞かせ」を行いました！

本校では、読み聞かせボランティアの方々にお越しいただき、主に下学年を中心に読み聞かせを月に一度のペースで行っていますが、29日（水）の朝活動の時間には図書委員の皆さんが絵本を準備し、下学年それぞれの教室に向向いて、分担しながら読み聞かせを行いました。

図書委員の皆さんは緊張しながらも、絵本の



【1年生は椅子を前に持って行き座って】



【2年生は前に出てきてフロアに座って】



【3年生は読み手も聞き手も椅子に座って】

内容をしっかり伝えようと抑揚、強弱を意識して真剣に取り組んでいました。また、どの学年の子どもたちも夢中になって聞いていました。委員会活動としての機能とその働き、同時にお兄さん、お姉さん方から絵本を読んでもらう下学年にとっての貴重な機会は、まさにWINWINの関係でした。

＜来週の予定＞ 下校時刻をご確認ください *前号での日付が間違っておりご迷惑をお掛けしました

	3日(月)	4日(火)	5日(水)	6日(木)	7日(金)
行事		小学校(新入生)入学説明会 チDEジ有り	第3回学校運営協議会 授業一巡有り	クラブ⑧(今年度最終) チDEジ有り	チDEジ有り
S B①	14:55 (1・2年)	14:55 (1年のみ)	14:55 (1・2年)	14:40 (1~3年)	14:55 (1~3年)
S B②	15:55 (3年以上)	15:55 (2年以上)	15:55 (3年以上)	15:45 (4年以上)	15:55 (4年以上)

先日、日米両国の野球殿堂入りを果たしたイチロー氏が、日米通算4,000本安打を達成した際のインタビューで、「別にいい結果を生んできたことを誇る自分ではない。誇れることがあるとすると、4,000のヒットを打つには、僕の数字で言うと、8,000回以上は悔しい思いをしてきているんですね。それと常に、自分なりに向き合ってきたことの実事はあるので、誇れるとしたらそこじゃないか。」と。

25日(土)に、由利本荘市教育シンポジウムに参加しました。米田進前秋田県教育長、佐々田亨三前由利本荘市教育長、秋山正毅現教育長が登壇され、これまでの県や市の取り組みを踏まえながら、今後の教育の在り方を語られている中で、秋山教育長が『失敗から学ぶということが薄れてきているように思う』と仰いました。

やはり、私たち人間は「なすことによって学ぶ」ことが大事なんだということを改めて感じました。その中の成功体験あるいは失敗した経験が財産となり、様々な場面における判断基準や更に挑戦しようとする糧となります。失敗は成功のもと！校長先生と約束した「行動にうつす、まずやってみよう」精神で、2月は1年間のまとめに力を入れていきましょう。